単元名	時数	単元の目標		評 価 基 準	
羊 九七	□ 3 X X	キ プレ゚ンプ⊟1赤	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に取り組む態度
ものの燃え方	9	空気の変化に着目して、物の燃え 方を多面的に調べる活動を通し て、燃焼の仕組みについての理解 を図り、観察、実験などに関する 技能を身に付けるとともに、主に より妥当な考えをつくりだす力 や主体的に問題解決しようとす る態度を養うことができるよう にする。	燃焼の仕組みについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 植物体が燃えるときには、空気中の酸素が使われて二酸化炭素ができることを理解している。	燃焼の仕組みについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。	燃焼の仕組みについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 燃焼の仕組みについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
植物の体のつくりとはたらき① 日光との関わり	5	植物の体のつくりと葉で養分を つくる働きに着目して、生命を維 持する働きを多面的に調べる活 動を通して、植物の体のつくりと 働きについての理解を図り、観 察、実験などに関する技能を身に 付けるとともに、主により妥当な 考えをつくりだす力や生命を尊 重する態度、主体的に問題解決し ようとする態度を養うことがで きるようにする。	植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 植物の葉に日光が当たるとデンプンができることを理解している。	植物の体のつくりと働きについて問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などを行い、体のつくりと葉で養分をつくる働きについて、よりまな考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	植物の体のつくりと働きについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。植物の体のつくりと働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
人やほかの動物の体のつくりとはたらき	10	体のつくりと呼吸、消化、排出及び循環の働きに着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、人や他の動物の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	体内に酸素が取り入れられ、 体外に二酸化炭素などがいることを理解していることを理解している。 人や他の動物の体のつくりと働きについて、観察、実具などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しの機器などを選択して、正のの程や得られた結果を適切に記録している。 食べ物は、口、胃、腸などを	人や他の動物の体のつくりと働きについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。人や他の動物の体のの、実験などを行い、体のつくりだし、表現の働きについて、よ表現の働きについて、よ表現であるとして問題解決している。	人や他の動物の体のつくりと働きについての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 人や他の動物の体のつくりと働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
		単九0万日宗 	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に取り組む態度
			通る間に消化、吸収され、吸収されなかった物は排出されることを理解している。 血液は、心臓の働きで体内を 巡り、養分、酸素及び二酸化 炭素などを運んでいること を理解している。 体内には、生命活動を維持するための様々な臓器がある ことを理解している。		
植物の体のつくりとはたらき② 水との関わり	5	植物の体のつくりと体内の水などの行方に着目して、生命を維持する働きを多面的に調べる活動を通して、植物の体のつくりと働きについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	根、茎及び葉には、水の通り 道があり、根から吸い上げられた水は主に葉から蒸散に より排出されることを理解 している。 植物の体のつくりと働きに ついて、観察、実験などのを 的に応じて、器具や機器など を選択して、正しく扱いなが ら調べ、それらの過程やして れた結果を適切に記録して いる。	植物の体のつくりと働きについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。植物の体のつくりと働きについて、観察、実験などを行い、体のつくりと体内の水などの行方について、より妥引な考えをつくりだし、表現するとして問題解決している。	わりながら問題解決しよう としている。 植物の体のつくりと働きに ついて学んだことを学習や
生物と地球環境	8	生物と水、空気及び食べ物との関わりに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、生物と持続可能な環境との関わりについて理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	生物と周囲の環境について、 観察、実験などの目的に応じ て、器具や機器などを選択し て、正しく扱いながら調べ、 それらの過程や得られた結 果を適切に記録している。 生物の間には、食う食われる という関係があることを理 解している。 生物は、水を通して周囲の環 境と関わって生きているこ	生物と周囲の環境について 見いだした問題について、予 想や仮説を基に、解決の方法 を発想し、表現するなどして 問題解決している。 生物と周囲の環境について、 観察、実験などを行い、得ら れた結果を基に考察するの関 れたについて、より妥当なを えをつくりだし、表現するな	生物は、空気を通して周囲の 環境と関わって生きている。 ことを理解している。 生物と周囲の環境について の事物・現象に進んで関わ り、粘り強く、他者と関わり ながら問題解決しようとし ている。 生物と周囲の環境について 学んだことを学習や生活に 生かそうとしている。

出二夕	時数	出二の日博		評価基準	
単元名	时数	単元の目標 	知識•技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
			とを理解している。 水が循環していることを理 解している。	どして問題解決している。 生物と周囲の環境について 見いだした問題について、予 想や仮説を基に、解決の方法 を発想し、表現するなどして 問題解決している。	
月と太陽	7	月と太陽の位置に着目して、これらの位置関係を多面的に調べる活動を通して、月の形の見え方と月と太陽の位置関係についての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	月の形の見え方ついて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。月の輝いている側に太陽があること、また、月の形の見え方は、太陽と月との位置関係によって変わることを理解している。	月の形の見え方について見いだした問題について、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 月の形の見え方について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、月の位置や形と太陽の位置との関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	月の形の見え方についての事物・現象に進んで関わり、 粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 月の形の見え方について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
水よう液の性質	11	水に溶けている物に着目して、それらによる水溶液の性質や働きの違いを多面的に調べる活動を通して、水溶液の性質や働きについての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解というとする態度を養うことができるようにする。	水溶液の性質や働きについて、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録していカリー性及び中性のものがあることを理解している。 水溶液には、金属を変化させるのがあることを理解している。	水溶液の性質や働きについて、観察、実験などを行い、溶けているものによる性質や働きの違いについて、より変当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決して、問題を見いだし、予想を見いだし、予問題を見いだし、予決の方法を発し、表現するなどして問題解決している。	ての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 水溶液の性質や働きについて学んだことを学習や生活に生かそうとしている。 水溶液の性質や働きについ

単元名	時数	単元の目標	評 価 基 準		
羊 九七	n <u>a x</u> χ	年7.007日1示	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に取り組む態度
					て学んだことを学習や生活 に生かそうとしている。
土地のつくりと変化	12	土地やその中に含まれている物 に着目して、土地のつくりや変化について 方を多面的に調べる活動を通し て、土地のつくりや変化について の理解を図り、観察、実験などに 関する技能を身に付けるととくり に、主により妥当な考えをつしよ うとする態度を養うことができ るようにする。	で、 ・現象に進者とよう、 ・現象に進者という。 ・現象に進者といる。 ・現象に進者という。 ・現象には、 ・現象		ての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 土地のつくりと変化について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。
てこのはたらき	10	加える力の位置や大きさに着目して、これらの条件とてこの働きとの関係を多面的に調べる活動を通して、てこの規則性についての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるととも	てこの規則性について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。	てこの規則性について、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 てこの規則性について、観	物・現象に進んで関わり、粘

単元名	時数	数単元の目標	評 価 基 準		
= 九七		単元の日標	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に取り組む態度
		に、主により妥当な考えをつくり だす力や主体的に問題解決しよ うとする態度を養うことができ るようにする。	力を加える位置や力の大きさを変えると、てこを傾ける働きが変わり、てこがつり合うときにはそれらの間に規則性があることを理解している。 身の回りには、てこの規則性を利用した道具があることを理解している。	察、実験などを行い、力を加える位置や力の大きさとてこの働きとの関係について、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	
私たちの生活と電気	10	電気の量や働きに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、発電や蓄電、電気の変換についての理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。	電気は、つくりだすことができることを理解している。電気は、蓄えることがで電気は、蓄えることができる。電気は、光、することを理解している。電気に変換すしている。電気の性質を必要がある。実験などのとがらいながらいながらいながらいながらいながられたがらいながらいには、できないながられた。とを関いて、正している。場の回りには、電気の回りには、電気の回りには、電気の回りには、電気の回りには、できるできる。	電気の性質や働きについて、問題を見いだし、予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現するなどして問題解決している。 電気の性質や働きについて、観察、実験などを行い、電気の性質などを行い、電気の量と働きとの関係について、まり妥当な考えをして問題解決している。	の事物・現象に進んで関わ
かけがえのない地球環境	7	生物と水、空気及び食べ物との関わりに着目して、それらを多面的に調べる活動を通して、人の生活と持続可能な環境との関わりについて理解を図り、観察、実験などに関する技能を身に付けるとともに、主により妥当な考えをつくりだす力や生命を尊重する態	生物と地球環境について、観察、実験などの目的に応じて、器具や機器などを選択して、正しく扱いながら調べ、それらの過程や得られた結果を適切に記録している。 人は、環境と関わり、工夫して生活していることを理解	生物と地球環境について、観察、実験などを行い、得られた結果を基に考察する中で、生物と地球環境との関わりについて、より妥当な考えをつくりだし、表現するなどして問題解決している。	生物と地球環境についての事物・現象に進んで関わり、粘り強く、他者と関わりながら問題解決しようとしている。 生物と地球環境について学んだことを学習や生活に生かそうとしている。

評価基準

	教 科	理科	学 年	6学年
--	-----	----	-----	-----

単元名	時数単元の目標	評 価 基 準			
	山立教	一	知識•技能	思考•判断•表現	主体的に学習に取り組む態度
		度、主体的に問題解決しようとする態度を養うことができるようにする。			